平成31年度シラバス　理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
臨床実習Ⅰ	実習	鮫島　一雄・堂脇　ゆかり・酒巻　直美・ 坂東　恵美子・安村　明子・藤　信太郎・福林　秀幸・ 前川　加奈・小林　正明・田中　靖人	
時間数（単位数）	**授業回数**	**年次**	**開講時期**
48　時間　（　1　単位）	回	1　年次	通年

授業の目的・概要

前期で学んだ基礎学習をもとに、理学療法士の仕事・役割を知り、理解することを目的とする。
また、理学療法士の対象疾患の障害について考える機会をもつ。

授業の到達目標

1. 実習生としての立場をわきまえた行動・態度をとることができる。
2. 各病院・施設としての機能を知り、そこで働く理学療法士の役割を説明できるようになる。
3. 理学療法の対象となる患者さま、利用者さまと共感的なコミュニケーションがとれるように工夫する。
4. 理学療法士になるためにどのような勉強が必要か考え、今後の勉学の意欲を高める。

回	内容
	実習前オリエンテーション
	臨床実習Ⅰ（1）　急性期病院または介護老人保健施設見学　（８または９月）
	臨床実習Ⅰ（2）　回復期リハビリテーション病院見学　（８または９月）
	臨床実習Ⅰ（3）　兵庫県立リハビリテーションセンター見学　（１または２月）
	臨床実習Ⅰ（4）　介護保険施設　見学体験　（２または３月）
	実習終了後振り返り

成績の評価法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験		
レポート		
小テスト		
平常点		
その他		
自由記載	実習施設の指導者のコメント、課題などの提出物で、総合的に評価する	

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
なし		
自由記載		

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
早期見学実習の手引き　神戸総合医療専門学校　理学療法士科		
見学体験実習の手引き　神戸総合医療専門学校　理学療法士科		
自由記載		

備考

実習前に配布する手引きを熟読したうえで、実習に臨み、真摯に取り組むこと。